

ハルハル

FUCK

ふつとていぬ



成人向
Adult Only



エリスさんっ！
お待たせしました



どうしたんですか？
エリスさん達がまた
くじら島に来るだ
なんて……？

あ、いえその……
ちよっとラグナさん
にお願いしたい事
が……



申し訳ありま
せん。こんな
時間にお呼び
して……

あっ、ラグナさん♡



え？
ありがとうございます

とっ、とりあえず
ここまで登ってこられて
お疲れでしょう？

これをどうぞ
温まりますよ

まあ豪快な飲みっぷり
さすがラグナさんです

……素敵です

グクグクグク

After



それでエリスさん
お願いと言うのは？

はい、実は家…休息の
塔に忘れ物を取りに
行くのでラグナさんに
ご一緒して頂きたい
んです♥

なんだ
そんな事だった
んですか

だっ
たら僕が
取っ
てきま
すよ

そんな…ラグナさん
は私達と一緒にいる
のがお嫌なんですね

ずん

ん？

う

せっ
かくラ
グナさ
んと
ゆっ
くりお
話が
出来
ると
楽し
みに
して
いま
し
たの
に…
っ

わっ
分かり
ましたっ
一緒
に行き
ましょ
う！

はい♥

善
は急げ
です
行き
ましょ
う

チ
ロル

行く
よ！

3
4
5



05





え？

ちゅっ

ちゅっ

そろそろ時間
です！早く交代
して下さいっ

んっ……

ちゅっ
ちゅっ



ええ？

分かりました
でも私の分の精液も残
して置いてくださいね

大丈夫ですよ
心配しなくて
ラグナさんなら
きっと沢山射精
してくれます♪



んんんんんん?!

ぬっ

これでは……
頂きますね♡

あ♡そんなに見つめられたら照れてしまいます

って何をしてるんですか!?

ととにかく離れて下さ…っ
そんな擦り付けられたら

ニニ

アッアッアッ
アッアッアッ
アッアッアッ

アッアッアッ
アッアッアッ
アッアッアッ



ずるい!
私も飲みた
かったのに!

結構なお手前でした

ハイ



エリスさん：…いったい
どうしてこんな事を?

これがラグナ
さんの味♡



ごめんなさい
ラグナさん

エリスさん…
こんな事をしなく
ても大丈夫ですよ

正直にお話しても
きっと聞いて貰えな
いと思っただんです

僕はエリスさん達の
頼みなら何でも聞きます
だからちゃんと事情を
話して下さい

ラグナさん…♡

でも、とりあえず
舐めるのは止めて
下さい

ご存知のように私達は
ラグナさんにご紹介
して頂いた酒場で
『あるばいと』を毎夜
頑張っています

エリスちゃん
すまんがもう一本
ワインをお願い
したいんじやが



はいっ
只今持ち
します！



おまたせ
しました

ですが今迄とも
働いた事がなかつたに
私達は失敗ばかりで
皆さんに迷惑を
掛けていたんです



んっ
んっ
んっ





…もったいないのが
せつかくのワインが
こぼれてしまった
ではないか



そんな事は
ないじやろう？

ほれ、もう一人の
エリスちゃんも
しっかり仕事を
しておるぞ？



仮にも酒場の看板娘が
少し驚いた程度で店の
商品を台無しにして
しまうとは……

これは躰が
必要じゃなあ？



でもローターが…っ
中で動い…て…はあつ



エリスちゃんも
見習わんとなあ

ちやん

それで、反省の
出来ない悪い子は
どうすれば良いの
じゃったかな？

あ...♡

おっお仕置きです！
おじいちゃんのおちんちんを
遅いおちんちんを

私の身体を使って何度も
射精させなければいけない
罰が必要です！

ド
ド
ド

ド
ド
ド

お
ち
ん
ち
ん

何時まで経っても
お仕事で失敗してしまう
悪い子のエリスに
お仕置きして下さい♡

これこれ

お仕置きなんじゃ
から喜んではい
イカンじゃろう？

罰としてローターを
抜かずに入れさせて
もらおうぞ

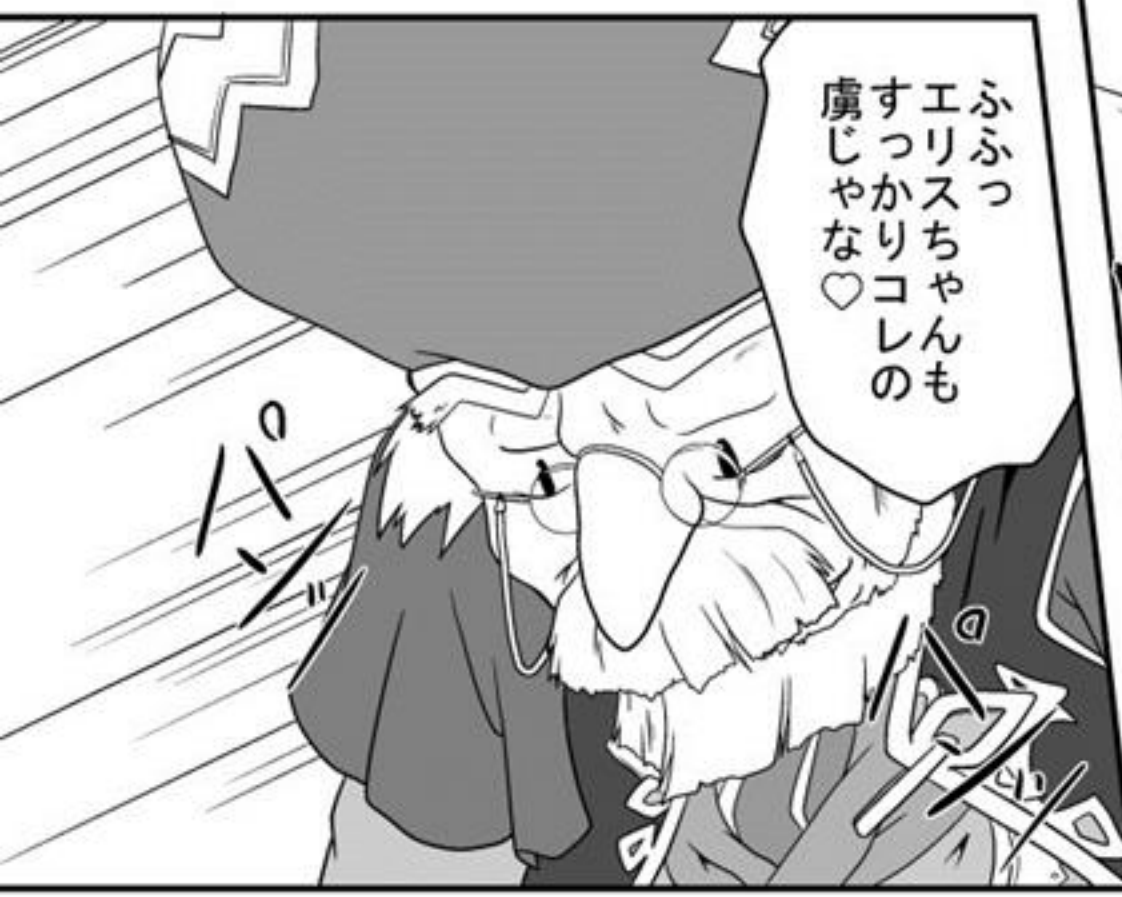
くちゅ♡

ピク♡

はっ♡



あつあついであう♡
 おちゃんちが動くたびは
 赤ちゃんのをノックして…
 つつ…
 気持ちよ過ぎますうう♡

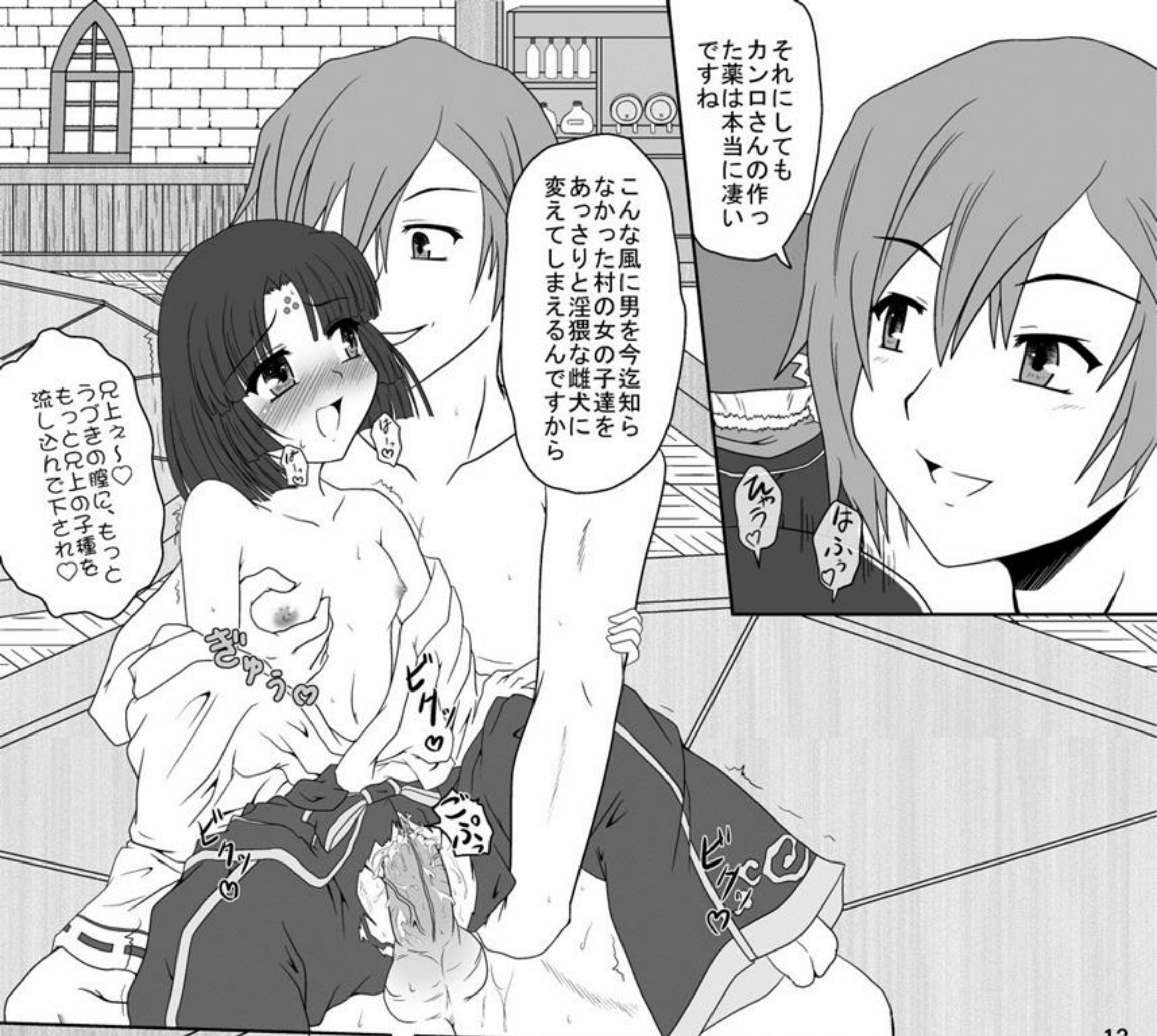


ふふっ
 エリスちゃんも
 すっかりコレの
 虜じやな♡



挿入して数回ピストンした
 だけで、そんなだらしない
 顔をするなんてのう

らつらつとあちんちんて
 おまんこおちんちんの
 中が真っ白になっ♡
 うんが真っ白になっ♡



それにしても
カンロさんの作っ
た薬は本当に凄
いですね

こんな風に男を今迄知ら
なかつた村の女の子達を
あっさりといやな雌犬に
変えてしまえるんですから

兄上々々♡
うづきの瞳に、もっ
もっ♡兄上の子種を
流し込むで下され♡

ほふう♡
みふう♡

ぎやう♡
べい♡
びん♡
びん♡



その日、ワシはラグナが
毎日のように持って来て
おった大量の魔法の粉を
どうしたものかと机の上
置いておいたんじゃ

なんじゃ…
そんな事か
ワシは大した事
してらんよ

シッ
70
シッ
70

んっ♡
あは♡



そうして大量にある魔法の粉の使い道を考えていたら、ついでに寝てしまったんじや。そして次に目を覚ました時にはなんと孫達がワシのイチモツにしゃぶりついておったんじや！

その後、詳しく調べてみると驚いたことに魔法の粉には女を発情させる成分が大量に含まれておったと言う訳じや

どうやら原因は誤って魔法の粉を被ってしまったことらしい

ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ

ただ確実に効果を出す為にはもっと大量の粉が必要だったのだな。ラグナには今迄通り貢いで貰う為に秘密にしなくてはならん

じゃからこれはワシからラグナへの餞別じや！

そらっっーワシの特選熟成ザーメンじや！ラグナのモノと違ってたっぷり味うが良いい！

あーあ
あーあ
あーあ♡
あーあ

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ん
ん
ん





先の事をなんか
気にするよりも…

みみ
みみ
みみ



ダニー?

カンロさん!そんなの
気にする必要なんて無いって♡

びゅん
びゅん
びゅん

今、俺達が気持ち良い
って事の方がよっぽど
重要だぜ!!



今が最高なら
それで良いじゃん?

あー
あー
あー

ほら
うづきちゃん
兄上だぞ

ふっ

まさかタニーに
学ばせて貰うとは…
年は取りたくないのう

どら、空いておるなら
ワシが使わせて貰うぞ

たんたん

たんたん

ほら
あーん

ほれっ!
もつと腰を
使わんか!

たんたん

たんたん



おじいちゃん達の
おちんちんが中で
ぶつかい合つて

ちゆうご良い所に当
たつて気持ちいいさう
飛んじやいますううう

あは
あは
あは



僕を無視しちや
駄目だよ...

凄...っ
一番深...いと...
刺さ...って...♡

こんな時
でさえ...:

きゅあ

あ...
あ...
あ...



こうしちゃおれん！
ワシらも負けてら
れんぞ〜！

お姉ちゃん
おかしな
イチャイ
チヤ子

ちんぽが、臭い
……ダニ！！



……



イクぞイクぞ！
ワシの子種で丈夫な
子を孕ませてやるっ！！

ゴリッ
ギククククク

こやっ
あ♡

あ
あ
あ♡

あ
あ♡

ド
ド
ユルルル

きゅん
きゅん

ひゅん
ぶん

ぶん
ぶん



ふふ…ふふ…
今、種を蒔けば
収穫は秋頃だね…
嬉しいかい…？

ははいっ
嬉しいです！
私の瞳中を
クロスさんの
おちんぽで開拓
して下さい



相変わらず
ユーニちゃんの
尻は堪らんのかな♡
打ち付ける度に
震えるこの尻肉の
感触は最高じゃ！

はああん
喜んでます
嬉しいです



あはあ♡
おちんぽのちんぽ
でするかあー♡



あはあ♡
あはあ♡



もうがんど
あはあ♡
あはあ♡

薬の分量を読み
違えたかの...?

エリック!
相手をしてやれ

そそれじゃあ
よろしく頼むよ
エリスちゃん

はっはい♡
前でも後でもどちらでも
お好きな方を使っちゃいます♡

おに
カール
ほた

イモッ
チャッ
グッ
グッ

そのせいで他の者より
早く二人に薬の副作用
出た...まあ十分に
堪能させて貰ったし
そろそろ二人には...

想像よりも進行が
早い...種族の
違いが原因か...?

ず
ず
ず

ぎゅん

ず
ず

グッ

おに
カール
ほた

おに
カール
ほた

おに
カール
ほた

おに
カール
ほた

おに
カール
ほた



ドゥン
ドゥン
ドゥン

ドゥン
ドゥン

ドゥン
ドゥン

ドゥン
ドゥン

ドゥン
ドゥン
ドゥン

はあ
あ
あ

ドゥン
ドゥン
ドゥン

ドゥン
ドゥン

ドゥン
ドゥン
ドゥン

ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン

ああ
ああ
ああ
ああ
ああ

ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン

ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン

大好
おちゃん
ちゃん
ちゃん
ちゃん
ちゃん

ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン
ドゥン

そうして村の方とも仲良くなれて、とても楽しかったのですが、その日を境に何故か仕事をさせて貰えなくなってしまうたんです

ゴグッ

普通のなかま達と同じように乳搾りをしたり...

種付けの為に少しおちんちんを貸して下さるだけで結構です

私達をラグナさんの家畜にして頂きたいんです♡

ええっ?!

そこでラグナさん、お願いしたい事があるんです♡

ぎゅる

分かりました! 僕が責任を持ってお二人を飼います

はああ♡

ラグナさんはその気になった

ラグナさん... うれしいです♡

いつでもどこでも望むままにご奉仕させていただきます♡

いっいやから!

屋間は眠ってしましますが、その間もラグナさんの大好きな様にして頂いて構いませんっ

んちゅ♡

あ...あああ

ちゅん! エリクソンっ

誠心誠意お仕え致します!

どうかラグナさんの『なかま』にして下さい!!



何とかラグナさんに
気付かれずに済みま
したね

ええ、本当に
良かったです



ふう



止めにうづきさんの
素振りに巻き込まれ
着る物が全滅して
しまうなんて…

それをユニーさん
が申し訳ないと
必死で汚れを
落とそうとして、

ええ、本当に(汗)
精霊さん達が良い天気になる
というので、それならと全部の
下着を洗濯してしまおうと
思ったのが間違いでした

たまたま掃除をしていた
ユニーさんが転んだ際に
零したバケツの水を
被った事に始まり、

力を込め過ぎて
たせいで下着が
ポロポロになり、

ちゅ〜ん

にゃあ!

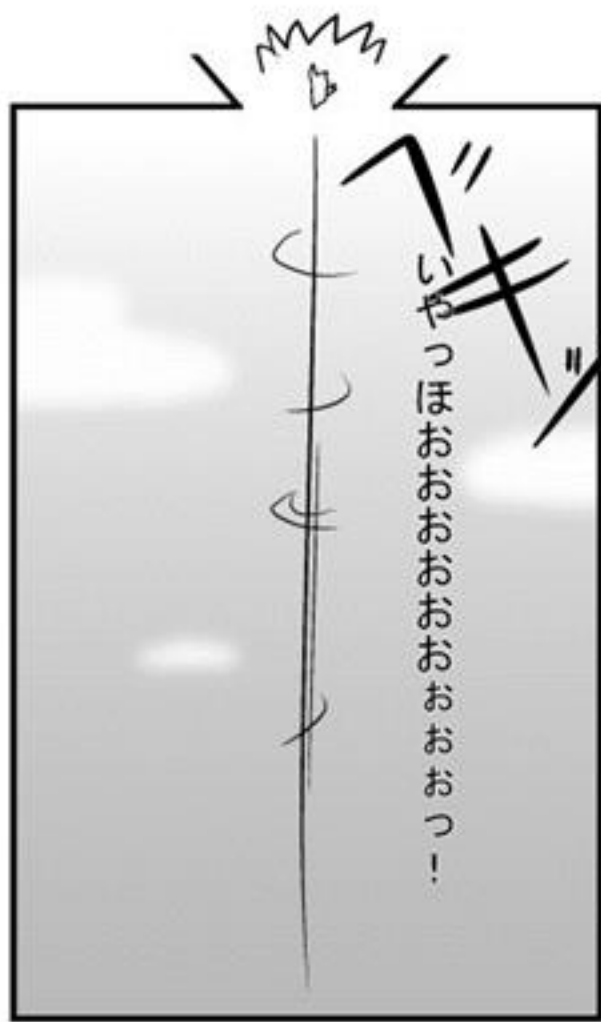
ですが、いくら恥ずかしかつ
たとはいえ、ぐつすり草で
眠らせるのはやり過ぎだった
のではないのでしょうか？

そそれに…ほら！
こうしてラグナさん
の寝顔が見られた
んですから結果往來
です！

：そうですね、
それにとつても
幸せそうな顔を
していますし

きっといい
夢を見ている
んですよ♡

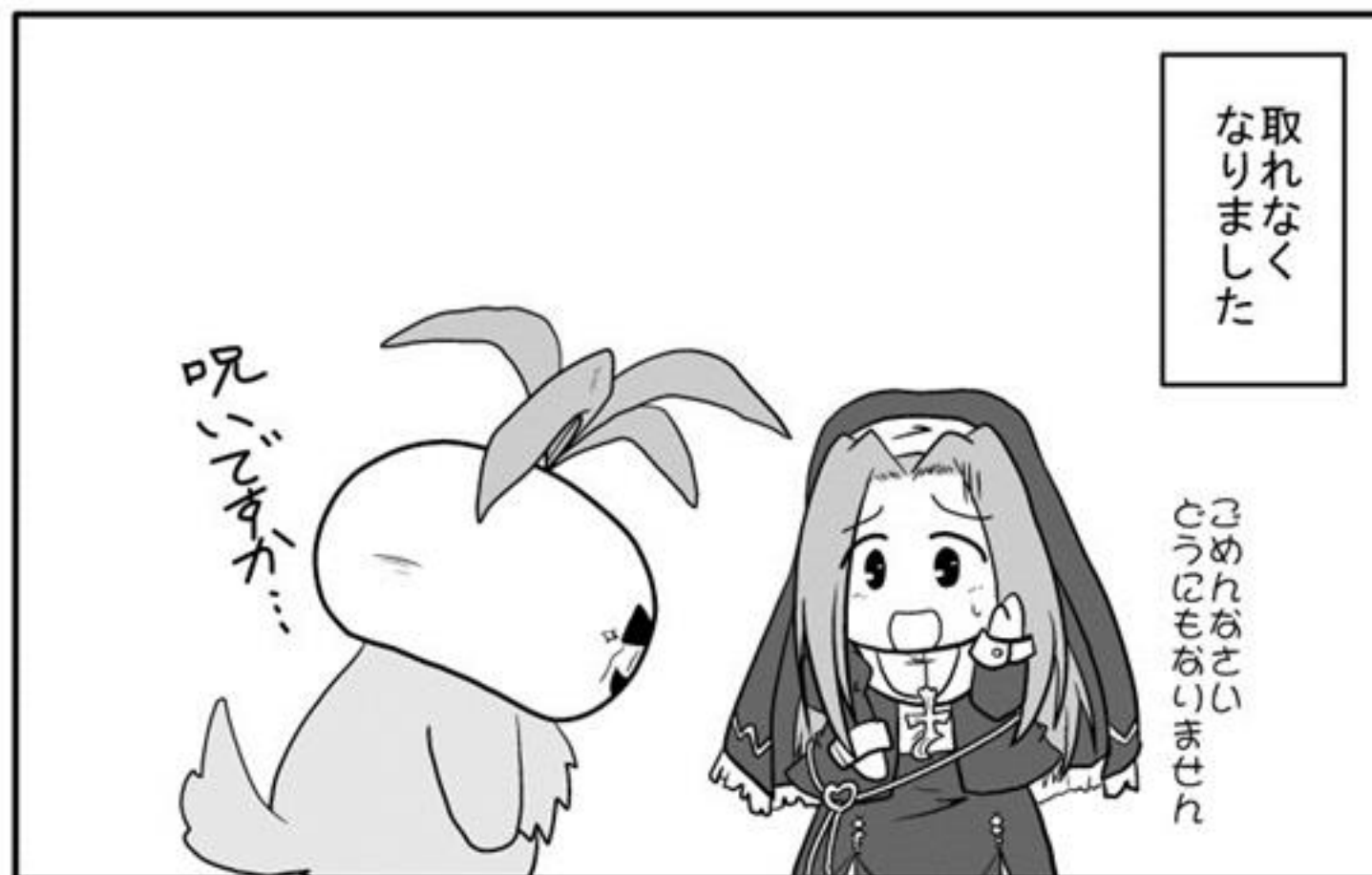
だってパンツを取りに
来たんだなんて言えない
じゃないですか



あしがき
まんの
まんの



ルンルンFUCKふろんていあ



- ※ 本誌は十八歳未満の方への販売・閲覧をご遠慮させて頂いています。
- ※ 本誌掲載の記事、図版・図柄等の無断転載、複写等の行為は禁止しています。又、本誌のインターネット上へのアップロードも禁止させて頂いています。

奥付

発行日 2009年 8月16日
印刷所 (有)ねこのしっぽ
発行 かめぼてる
作画 戌月ジロウ
連絡先 kamepotel@gmail.com
ホームページアドレス
<http://kamepotel.blog113.fc2.com/>

2009 summer
Kame POTEI